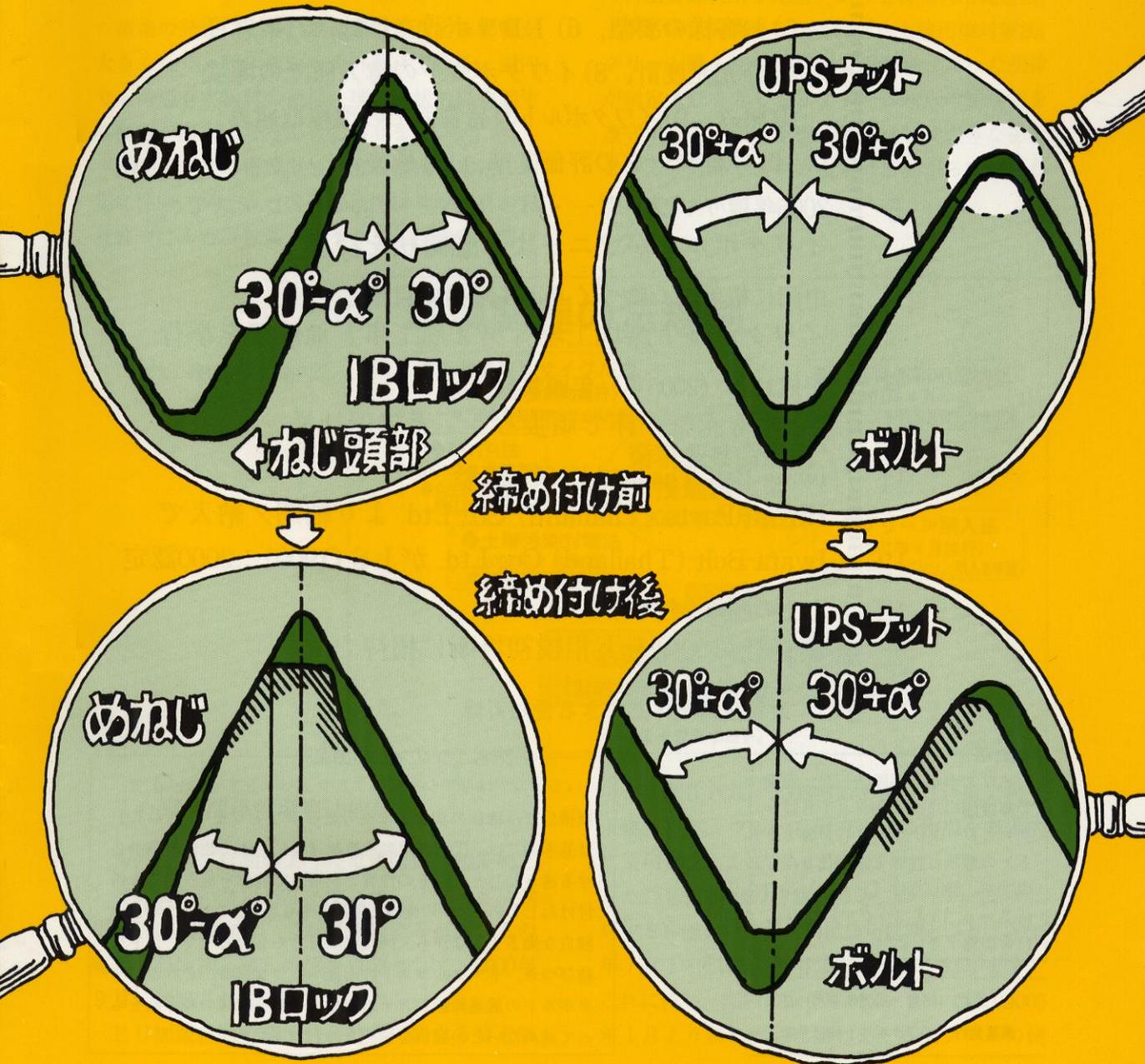


sigma

2005. 4
シグマ
No.103



【IB】イワタボルト®

- 1 お客様の環境・品質要求と I B ラボ 技術開発課
 - 1) 環境関連の法規制，2) 車両関係の環境法的規制，
 - 3) 家電関係の環境法的規制，4) 環境管理の必要性，
 - 5) お客様の要望，6) I B ラボ設立目的，7) 紫外可視分光光度計，8) イワタボルトの購入面での環境取組み，9) イワタボルトの品質面での環境取組み，
 - 10) 分析データの評価基準，11) 最後に
- 5 2005年度サプライヤー・パートナー・コンファレンスでイワタボルトがソニーより感謝状を授与
- 7 中国に根差した物づくりと工場運営目指してイワタボルト深圳工場「第2期工事」地鎮祭を挙行
- 9 平成17年（2005年）年頭集会
“今年も元気一杯で頑張ろう”と岩田社長
- 11 Iwata Bolt Thailandが100%表彰
Hirata Parts(Thailand)Co., Ltd. より納期/納入で
- 12 Iwata Bolt(Thailand)Co., Ltd. が I S O 9001 : 2000認定
- 13 力士の多彩な技を楽しむ
優良社員父兄を大相撲初場所に招待
- 7 最新技術を体感できる愛知万博

表紙説明

イワタボルトが開発した、安価で高性能のロックネジ I B ロックとロックナット U P S ナットの形状と性能を図案化したものです。詳しくは《シグマ》70のp.8～p.13と《シグマ》72のp.11を御覧下さい。

シグマ 103号 2005年4月13日
編集発行 イワタボルト株式会社

誌名 シグマ の由来

シグマ はギリシャ語のアルファベット (Sigma)で、微積分では總体の和を表す記号となっております。「ねじ」は基本的には、回転運動を直線運動にかえて物体を移動させる送りねじと、その性質を利用して物体を組み立てる締付けねじとの、2つの機能と役割があります。この2つが夫々独自の働きをしながら、同時に不可分のものとして一体的に結びつき、トータルコストの削減へとつながる、それがイワタボルトの最適締結システムです。それを總体の和と輪をもって進めたいとの願いを秘めたのがシグマです。

お客様の環境・品質要求とI B ラボ

技術開発課 鈴木 弥生

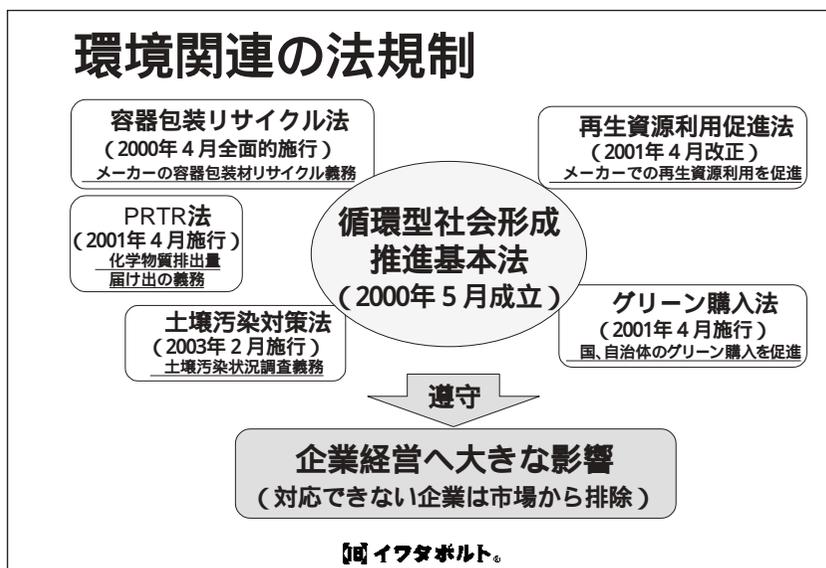
1) 環境関連の法規制

産業の発展により、地球環境に与える影響が大きくなり、数年前から海外だけでなく、国内でも環境有害物質の使用、排出を法的に規制する動きが顕著になってきております。

2000年5月の循環型社会形成推進基本法の制定に伴い、メーカーの容器包装材リサイクルを義務づける容器包装リサイクル法、化学物質排

出量の届出を義務付けるPRTR法、メーカーの再生資源利用を促進する再生資源利用促進法、土壌汚染状況調査を義務付ける土壌汚染対策法、グリーン購入法など様々な規制をうたった法律が制定されてきております。これらの法規制を遵守することが、企業経営に対して大きな影響を与え、対応できない企業は市場から排除されかねません(図1)。

図1. 環境関連の国内法規制



2) 車両関係の環境法的規制

海外ではご存知のように車両関係の法規制としてELV指令があります。ELV指令とは欧州廃自動車指令で、これは使用済み車両からの廃棄物の低減と適正処理を目的として、2000年9月に制定されております。

EU加盟各国で環境負荷物質に関する要求事

項が法制化され、2003年の7月1日以降に鉛、水銀、カドミウム、6価クロムの使用を基本的に使用禁止としております。

ただし、現行の防錆めっき、コーティングに対する6価クロムの使用は適用延期とされ、2007年7月1日以降の使用禁止とされております。これに伴い、国内の大手車両メーカーでは、2005年1月よりねじ部品に関して、6価クロムの使

用が禁止され始めました。

3) 家電関係の環境法的規制

家電関係の主な環境法規制としてはRoHS指令、WEEE指令があります。

RoHS指令とは、欧州特定有害物質の使用禁止指令で、WEEE指令とは生産者による回収・処理・再生・処分を義務付ける、廃電気電子機器の法規制です。

この二つの規制は、ELV指令の規制4物質にPBB（ポリ臭化ビフェニール）、PBDE（ポリ臭化ジフェニールエーテル）の2つを追加した、6物質の使用が禁止されております。ポリ臭化ビフェニール、ポリ臭化ジフェニールエーテルはプラスチックなどの難燃剤として使用され、環境ホルモンとして知られております。使用禁止期限が来年2006年7月とせまり、国内の大手家電メーカーは2004年より使用規制を始めております。

4) 環境管理の必要性

このような流れより、以前までは品質 Quality、価格 Cost、納期 Delivery の3要素が求められ

ておりましたが、国内外の環境規制により、環境 Environment とデータ等の情報も含めた Service の提供が求められております。現在では、このQCD+ESを満たすことが製品を納入する上で重要となってきております。

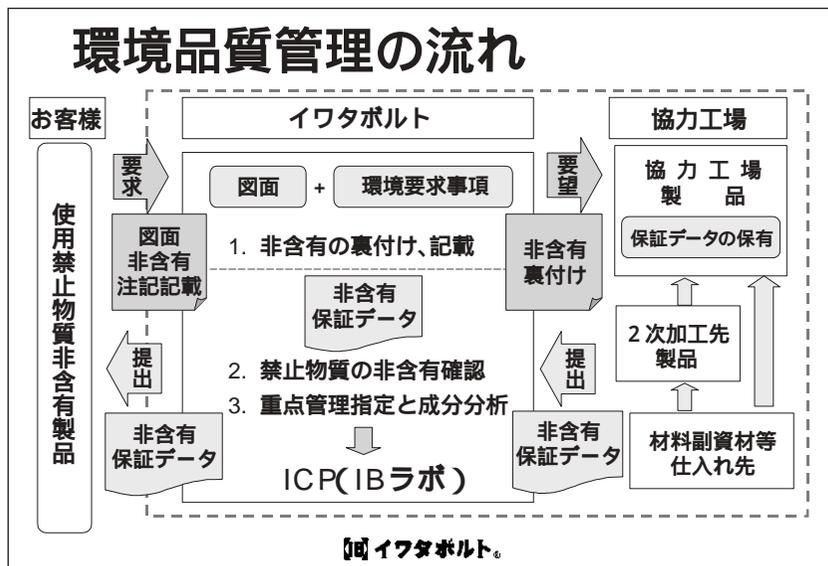
5) お客様の要望

現在、製品を納入するに当たって、求められる環境・品質保証は今までになくハードなものとなっております。

図2は、お客様、イワタボルト、協力工場の環境品質管理の流れです。お客様からの要求として、図面に禁止化学物質非含有の記載があり、イワタボルトでは同様に協力工場に非含有の裏づけを求めております。協力工場には2次加工先、材料副資材等仕入先との間で非含有保証データの取り交わしをして頂き、保証データの保有をして頂きます。弊社が要望した際には、協力工場より非含有保証データを提出して頂きます。

弊社はそのデータの確認と、必要な際にはIBラボに設置されているICPによって分析を行い、お客様へ非含有保証データを提出いたし

図2. 環境品質管理の流れ



ます。製品に必要とされる保証データとして、有害物質の分析データがありますが、鉛、水銀、カドミウム、6価クロムに関する「分析データ」は、分析機器の指定のある場合がほとんどで、これらのお客様の環境・品質要求へ積極的に対応するために2004年4月にイワタボルト本社1階に品質管理、技術試験の為の解析センターとしてI Bラボを設立し、I C P (図3)を新規導入しております。

6) I Bラボ設立目的

I Bラボ設立の主な目的は、

- 1) 技術・品質部門としてお客様のニーズに対応すること。
- 2) 環境負荷物質の含有量の調査。
- 3) S O F Iセンターと併せて、イワタボルトの環境・品質対応のP R。
- 4) 機能あるいは機械的性質にまつわる不具合発生時に迅速に対応することです。

注) I Bラボ、I C P、及びI Bラボのその他の設備の詳細につきましては、2004年9月に発行されたシグマ No.102またはイワタボルトホームページ (<http://www.iwatabolto.co.jp>

/sig102.htm) をご参照ください。

7) 紫外可視分光光度計

なお、イワタボルトでは、6価クロム等の定量分析を行うためにI C Pのほかに紫外可視分光光度計(図4)を国内の栃木工場、ロサンゼルス工場、シンガポール工場、シンセン工場の4ヶ所に設備し、国内外のイワタボルトグループで環境・品質の改善とお客様の要求にお応えしております。イワタボルトはこれまで述べました取組みにより、締結体の機械的性質から環境対応までお客様の要望にトータルに品質・技術対応することを目指しております。

8) イワタボルトの購入面での環境取組み

イワタボルトの購入面での環境対応として主に3つの取組みがあります。

1つめは、グリーン調達強化、環境システムの構築です。

環境負荷物質の含有は、企業生命を揺るがす事態となっております。2次、3次加工先まで管理の徹底により、材料から梱包を含む副資材に至るまで、環境負荷物質が混入しないシステムの構築と工程の確認を協力工場に実施しております。



図3. I C P - O E S

約50種の元素を微量濃度まで測定する誘導結合プラズマ発光分析装置



図4. 紫外可視分光光度計

2つめは、環境・品質保証です。環境・品質保証は取引を継続するうえで最重要項目となっております。環境・品質への対応が遅れている協力工場へは、取引基本契約書、及び環境・品質協定書の内容を確認して頂き、取組みの強化をお願いしております。

3つめは、グリーンラベルの徹底です。現状、3価クロメートと6価クロメートが混在しているので、識別のために3価クロメート品へはグリーンラベル貼付の徹底をしております。

9) イワタボルトの品質面での環境取組み

イワタボルトの品質面での環境対応として主に3つの取組みがあります。

1つめはISO14001環境マネジメントシステムの構築への取組みです。国内大手自動車メーカーでは、部品調達先の国内工場は2005年、海外工場は2008年の年末までにシステムの認証取得が要求されております。イワタボルトは国内では栃木工場と埼玉工場、また海外ではロサンゼルス工場とシンガポール工場に認証を取得しており、現在2004年に設立した中国のシンセン工場についても認証取得へ向け対応中です。

2つめは、6価クロムフリー・3価クロメート処理への切替の推進です。弊社のお客様の自動車、家電業界様ではすでに切替が始まっております。今年度から来年にかけてこの流れは加速されます。弊社でも協力工場のめっき加工依頼先の工程を確認し、切替を促進しております。協力工場に対しては、3価クロメート品納入に際し、合格または条件付合格のめっき業者で処理をお願いしております。

3つめは、弊社納入品の初物、及び要請時の表面処理に関する検査データ管理です。お客様要求事項の6価クロムフリーの分析データに対応するため、弊社は品質管理としてICP分析、また、工場製品の品質保証として紫外可視分光光度計を設備し、協力工場へも分析機器の保有

を推進しております。協力工場へはその他に膜厚測定結果、塩水噴霧試験結果の保有についてもお願いしており、お客様が要望された際には、それらの管理データを提出できる体制をとっております。

10) 分析データの評価基準

なお、評価基準につきましては、特に指定のない限り、「JIS H 8625電気亜鉛めっき及び電気カドミウムめっき上のクロメート皮膜」に基づき、耐食性については、「JIS H 8502めっきの耐食性試験方法」による中性塩水噴霧試験方法で行なった時、亜鉛膜厚5μm以上で白色腐食生成物発生72時間以上を保証しております。

6価クロムフリー分析データについては「不純物」としての6価クロム混入限度を、RoHS指令、ELV指令の規定をもとに、お客様では100ppm以下としておりますが、弊社ではこれを50ppm以下としております。

11) 最後 に

以上、お客様の環境品質要求の高まりと弊社の環境・品質の取組み状況、また弊社から協力工場への取組み事項を述べさせて頂きました。

今年から来年にかけて6価クロムフリー表面処理への切替が加速され、ある意味で画期的な時期に直面しており、他のメーカーとの差別化の契機ととらえることが出来ます。

イワタボルトは、お客様に安心して納入した製品をご使用頂くために、これからも積極的にお客様の環境・品質要求に対応してまいります。

2005年度サプライヤー・パートナー・コンファレンス席上で イワタボルト，ソニー株式会社より感謝状を授与



ソニー株式会社の「2005年度サプライヤー・パートナー・コンファレンス」が1月19日(水)午前10時30分より東京・新高輪プリンスホテル「国際館パミール」で開催されました。今年は多数の取引サプライヤーの中から厳選された620社、700名が招待されました。

当日、当社はソニー株式会社が進めている「PANDA活動におけるねじ集約に対し他社をリードして品種・表面処理方法の選定及び品質について多大な貢献をした」として、その努力と功績に対し安藤国威代表執行役社長より岩田社長と岩田常務が感謝状と記念品目録を受けました。

ソニー株式会社はグローバルなビジネス環境に対応するため、数年前よりPANDA「Parts Number Decrease Activity(部品番号削減)...部品点数の削減，集約統合」活動を積極的に進め、部品管理工数の低減，部品品質の向上，価格の優位性の構築を図ってきています。

ねじ部品に付いては2004年初時点です約14,000点が使用されていましたが、2004年末時点で900点に集約，本年2005年3月末日迄に200点への集約が完了する計画です。

世界的な環境対応の中で部品集約と平行して6価クロムフリー対応でも他社に先駆けて2005年1月1日から3価クロム処理への切替を実施



記念品・ソニーの最新型テレビ。
イワタボルトの高品質のねじ・
ファスナーが大量に使用されて
います。

しています。

更に取り引サプライヤーの削減活動にも取組まれ4,700社のサプライヤー数を最終的には1,000社へ削減する計画を現在進めています。

このような状況の中で、当社はソニー株式会社の要求に早い時点より積極的な対応の取組みを図り、ねじ・ファスナー部品の専門メーカーとして永年の生産活動や供給活動の中で培った様々な経験より機能面・流通面・品質面等で種々の提案を行ってきました。

且つ環境対応として昨年本社の中に「I Bラボ」を開設し、I C P - O E Sを導入、締め付け試験機や各種測定機器を設置し、更に社内4工場（栃木・ロサンゼルス・シンガポール・

深圳工場）には分光分析機を設置し、国内外での最終製品の機能と品質保証体制を整備して「Made by I W A T A B O L T」を信頼の合言葉に日常業務を進めて対応した事が評価された結果として、今年の授与と考えています。

益々厳しい経済環境の中で当社はお客様への部品の安定供給と品質の保証、環境対応を更に徹底し皆様から「Made by I W A T A B O L T」とご指名を戴けるよう日々の業務を邁進し向上させて行く所存です。

今後とも皆様の更なるご指導ご愛顧をお願い致します。

五反田営業所統括所長
岩崎 隆三

最新技術を体感できる愛知万博

21世紀最初となる愛知万博（愛・地球博）が自然の叡智をテーマに世界120ヵ国余が参加してこの3月25日から名古屋東部の長久手町・豊田市、瀬戸市を会場に開幕しました。会期は9月25日までの185日間。

ユビキタスネットワーク時代を迎えてIT技術や環境がテーマなどの多彩な最新技術が出展され、関心が高まっているようです。

新しい輸送システムもその目玉のひとつと

なっており、実用としては我が国で初となる磁気浮上式リニアモーターカー（HSST）や、IMTSの新交通システムがあります。

このHSSTは万博会場駅と地下鉄藤が丘駅をつなぐ約9kmを走行し、最高時速は100kmですが走行時約40db程度と静粛性が自慢。

IMTSは最新のITS技術により専用道は無人自動走行し、また無人隊列走行（複数の車両が一定の間隔で一つの列車のうように走行する）する新交通システムです。

新発見を楽しみに見学してみたいものです。

イワタボルト・シンセン工場 第2期工事 地鎮祭を挙行

「中国に根差した物づくりと工場運営を目指し」と岩田専務が謝辞



中国の製造拠点・深圳工場第2期工事の鍬入れ式

中国広東省深圳市宝安区松崗鎮の同富裕工業園内に於いて2004年9月25日（土）午前8時50分より岩田螺絲（深圳）有限公司（イワタボルト・シンセン工場）の第2期工事地鎮祭（中国語では奠基典礼）が執り行われました。

岩田螺絲（深圳）有限公司は第1期工事を04年5月に竣工させ、7月より操業開始いたしましたが中国圏に於ける自動車関連産業の目覚ましい展開とイワタボルト香港現法がお取引頂いておりますOA関連、音響関連のお得意先様の厳しい品質要求、中国内生産による安定供給を目的とし、第2期工事に着手致しました。

第2期施工面積は第1期工場とほぼ同じ3,500平方メートルの広さで、05年4月初旬竣工予定です。地鎮祭には岩田専務、岩田常務が出席し、第2期工事に関係する建設会社、設備メーカー様等、約40名の方々にご参加頂き、執り行われ



第2期工事の地鎮祭で祈願する岩田専務（右端）と岩田常務（左）。後方の建物は先に竣工なった深圳工場の一角

ました。

8時50分より増淵と岩田貿易（深圳）孔女史の司会進行により始まり、最初にイワタボルト本社を代表して岩田常務より、イワタボルト全社的な展開と中国工場設立に至った経緯等の報告、中国工場設立にあたり管轄行政（同富裕工業園事務所等）の方々に対するお礼の挨拶のあと、ご来賓として出席頂きました同富裕工業園事務所の譚（タン）經理様よりご祝辞を頂戴いたしました。

その後、神官ならぬ風水師のお婆さん5名による「地の神へのお祈り」、「先祖への供養」、「商売繁盛の祝詞」と続き、岩田取締役専務、岩田取締役常務による線香奉奠、鍬入式と進み中国の慶事では恒例の爆竹を鳴らし、風水師の方々からは「きっとソロバンでは弾けないほど商売繁盛するでしょう。」との慶びのお告げを



中国の現地に根差した物づくりと工場運営を
目指して挨拶する岩田専務



同，岩田常務の挨拶



左から岩田常務，今井SEM，増淵ADEM，
長倉GM，岩田専務



商売繁盛を約束する“風水師”の皆さん

頂き，ご来賓の方々からは慶びの拍手喝采を頂戴しました。

式典も終盤に入り岩田専務より「中国に根差したものの作りと工場運営を目的とし更なる拡大を目標に本日，第2期工事地鎮祭を迎えられた事は慶びに絶えません。第2期工事が無事故，無災害で竣工するように祈念致します。」との力強い謝辞を述べました。

式典後は，シンセン工場2階会議室において簡単な懇親会を開催いたしました。長倉ゼネラル・マネージャー挨拶の後，参列頂いた皆様からは「こんなに楽しく，和やかな地鎮祭は初め

て！本当によかった！」とのお言葉を頂戴致しました。

地鎮祭を滞りなく終了し，改めて岩田螺絲（深圳）有限公司の中国における役割の重さ，お取引先様始め皆様からの期待を痛切に感じ，皆様のご期待に背かぬよう従業員一同，日々の業務に精励する所存です。

岩田螺絲（深圳）有限公司
常駐者 増淵 晃

Iwata Bolt Thailand が Hirata Parts (Thailand) Co., Ltd.より 納期 / 納入100%表彰



車両部品・大物プレスを主に行なっておりますヒラタ部品のタイ現地法人 Hirata Parts (Thailand) Co., Ltd . 様におきまして2005年1月28日に「サプライヤー会議」が開催され、その席にて弊社 Iwata Bolt (Thailand) Co., Ltd . が納期・納入部門にて100%on Time の表彰を受けました。

Hirata Parts 様は、当地タイにて Honda 様のあるロジャアナ工業団地に位置しており、弊社 Iwata Bolt Thailand は車両のフレーム部品を納入させて頂いております。

昨今の鋼材不足の中で、このような表彰を得られることは弊社の協力工場を含め皆様のご協力の賜物と痛感している次第です。

今後も受賞の継続を念頭におき社員一同さらに精進し、御客様へのサービスを充実させていきたいと、ご愛顧戴きますよう宜しく御願ひ申し上げます。

Iwata Bolt (Thailand) Co., Ltd.
(森 治道)

Iwata Bolt(Thailand)Co., Ltd. が ISO9001 : 2000の認定



イワタボルト(株)では「お客様を第一」に考える方針からたえずQ・C・D・Sに努め、早くより各製造工場や営業所にて色々な各機関による認定を受けて参りました。

弊社イワタボルト・タイランドはタイ国における販売拠点として1999年12月に設立し、2000年1月より稼動を行なってまいりました。そしてより充実したサービスの提供を求め、昨年よりISOに取り組みこの度、認証機関であるBVQiより国際規格であるISO9001:2000の認

証を受けました。認定番号は162321番です。

今年も初心を忘れることなく、QCDSの充実をより一層はかる思いで社員一同、努めさせて頂きます。これからも御指導・御鞭撻の程、何卒宜しく御願ひ申し上げます。

Iwata Bolt (Thailand) Co., Ltd.
(森 治道)

イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本 社 〒141 8508 東京都品川区西五反田 2 32 4
☎03 (3493) 0211 (代表) FAX 03 (3493) 2096

五反田営業所 〒340 (3493) 0221 (代表)
☎03 (3493) 0251

本社SOFI課 〒03 (3493) 0254
本社海外課 〒03 (3493) 0252
本社資材課 〒03 (3493) 0252
技術開発課 〒03 (3493) 0214
栃木工場 〒329 2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601 6
☎0287 (45) 1051 (代表) FAX 0287 (45) 1053
☎340 0813 埼玉県八潮市木曾根1139番地
☎048 (995) 1331 (代表) FAX 048 (995) 1334
☎021 0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目 244 1
☎0191 (24) 4110 (代表) FAX 0191 (24) 4180

山形営業所 〒990 0813 山形県山形市楡町 3 8 34
☎023 (681) 1170 (代表) FAX 023 (681) 1171
☎981 1224 宮城県名取市増田 6 3 46
☎022 (384) 0265 (代表) FAX 022 (384) 0694

福島営業所 〒963 0111 福島県郡山市安積町荒井字苜谷地41 1
☎024 (945) 9610 (代表) FAX 024 (945) 9605
☎320 0071 栃木県宇都宮市野沢町字桜田372 13
☎028 (665) 4661 (代表) FAX 028 (665) 4662
☎321 3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀56 2ホノダ開発ビル
☎028 (677) 4721 (代表) FAX 028 (677) 4719
☎386 0005 長野県上田市古里 29 23
☎0268 (26) 1295 (代表) FAX 0268 (26) 1259
☎370 3524 群馬県群馬郡群馬町大字中泉 621 6
☎027 (372) 4361 (代表) FAX 027 (372) 4366
☎373 0841 群馬県太田市岩瀬川町 113 3
☎0276 (46) 1796 (代表) FAX 0276 (46) 1764
☎364 0013 埼玉県北本市中丸 4 72 番地
☎048 (591) 2212 (代表) FAX 048 (591) 2261
☎350 1144 埼玉県川越市福荷町 15 1
☎049 (244) 1671 (代表) FAX 049 (244) 1745
☎305 0045 茨城県つくば市梅園 2 27 25
☎029 (855) 0764 (代表) FAX 029 (855) 0769
☎292 0834 千葉県木更津市潮見 6 10
☎0438 (37) 3094 (代表) FAX 0438 (37) 3194

多摩営業所 〒196 0032 東京都昭島市郷地町 2 38 3
☎042 (541) 5534 (代表) FAX 042 (541) 6416
☎212 0016 神奈川県川崎市幸区南幸町 2 72 1
☎044 (522) 4101 (代表) FAX 044 (522) 4106
☎243 0203 神奈川県厚木市下荻野518番地
☎046 (241) 7021 (代表) FAX 046 (241) 7023
☎252 0804 神奈川県藤沢市湘南台 1 21 5
☎0466 (44) 1277 (代表) FAX 0466 (44) 8816
☎237 0072 神奈川県横須賀市長浦町 1 2
☎046 (823) 2724 (代表) FAX 046 (823) 1657

富士営業所 〒419 0201 静岡県富士市厚原 367 7
☎0545 (71) 3588 (代表) FAX 0545 (71) 2538
☎430 0831 静岡県浜松市御給町 179 1
☎053 (425) 1118 (代表) FAX 053 (425) 9448
☎448 0803 愛知県刈谷市野田町新上納 29 1
☎0566 (24) 6321 (代表) FAX 0566 (24) 6326
☎452 0847 愛知県名古屋市中区野南町78番地
☎052 (502) 7761 (代表) FAX 052 (502) 7763
☎510 0874 三重県四日市市河原田町藤市 916 1
☎0593 (47) 1941 (代表) FAX 0593 (47) 1867
☎581 0814 大阪府八尾市楠根町1丁目1番地
☎0729 (23) 7910 (代表) FAX 0729 (23) 7911
☎824 0058 福岡県行橋市長木字帽子形 372 1
☎0930 (23) 9444 (代表) FAX 0930 (23) 9451
☎839 0808 福岡県久留米市東合川新町 11 13
☎0942 (45) 3451 (代表) FAX 0942 (45) 3452

IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD.
UNIT B, 1/F, KOON WAH MIRROR GROUP
BUILDING, NO.2 YUEN SHUN CIRCUIT, YUEN
CHAU KOK, SHATIN, N.T. HONG KONG.
☎852 2649 9110 FAX 852 2646 6119

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD.
PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD,
SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE,
P. R. CHINA ZIP 200131
☎86 21 5046 3037 FAX 86 21 5046 3038

IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD.
NO.001-12, TONG FU YU INDUSTRIAL PARK,
TANG XIA YONG VILLAGE, SONGGANG TOWN,
BAO'AN, SHENZHEN, GUANGDONG PROVINCE,
P.R. CHINA ZIP 518105
☎86 755 2714 0442 FAX 86 755 2714 0443

IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD.
UNIT 126 BUILDING NO.3,
INTERNATIONAL COMMERCIAL AND
EXHIBITION CENTER,
1001 HONG HUA ROAD, FUTIAN FREE TRADE
ZONE, SHENZHEN GUANGDONG PROVINCE,
P.R. CHINA ZIP 518038
☎86 755 8359 1800 FAX 86 755 8359 1900

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD.
41/30 BLOCK C-8, BANGNA-TRAD RD. KMS.
16.5,
T. BANGCHALONG, A. BANGPLEE,
SAMUTPRAKARN 10540 THAILAND
☎66 2 740 7860 FAX 66 2 740 7863

IWATA BOLT (S) PTE. LTD.
NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
☎65 6266 3794-3795 FAX 65 6266 2115

IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD
No.2, JALAN PJS 11/3 BANDAR SUNWAY
46510 PETALING JAYA SELANGOR, MALAYSIA
☎60 3 56380215 FAX 60 3 56380218

IWATA BOLT USA INC. ロサンゼルス工場
7131 ORANGEWOOD AVE. GARDEN GROVE,
CALIFORNIA 92841-1409 USA
☎1 714 897 0800 FAX.1 714 897 0888

IWATA BOLT USA INC. ロサンゼルス支店
13128 A-2 IMPERIAL HWY SANTA FE SPRINGS.
CALIFORNIA 90670 USA
☎1 562 407 3111 FAX.1 562 407 3555

IWATA BOLT USA INC. アトランタ支店
5324 GA HWY 85 SUITE 900
FOREST PARK. GEORGIA 30297 USA
☎1 404 762 8404 FAX.1 404 669 9606

IWATA BOLT USA INC. オハイオ支店
7446 WEBSTER STREET DAYTON, OHIO 45414
USA
☎1 937 454 1277 FAX.1 937 454 1480

IWATA BOLT USA INC. ナッシュビル支店
401 AIRPARK CENTER DRIVE NASHVILLE, TN
37217 USA
☎1 615 365 1201 FAX.1 615 365 1206

IWATA BOLT USA INC. カナダ支店
1199 RINGWELL DRIVE, UNIT B, NEWMARKET,
ONTARIO L3Y 7V1 CANADA
☎1 905 953 9433 FAX.1 905 953 0167

IWATA BOLT MEXICANA, S.A. DE C.V.
CALLE PROLONGACION. 610 COLONIA
ALAMO INDUSTRIAL, GUADALAJARA, JAL.
MEXICO CP 45560
☎52 33 3666 2370 FAX.52 33 3666 2373

ISO14001認定企業・ISO9001認定企業

URL <http://www.iwatbolt.co.jp/>

イワタボルト株式会社